平成２２事業年度の財務諸表について

平成２２事業年度の財務諸表が，平成２３年１０月１４日付けで文部科学大臣より承認されました。

財務及び経営状況については，別紙「平成２２事業年度決算の概要」をご参照ください。平成２２事業年度決算では，前年度と比べ，エレクトロニクス先端研究棟の新築，業務達成基準の適用による運営費債務の増加，人件費の減少などが主な増減要因になっております。

なお，当期総利益のうち目的積立金として文部科学大臣の承認が得られたものについては，教育研究に係る業務及びその附帯業務に充てることになっております。

豊橋技術科学大学は，技術科学に関する教育と研究を通して社会に貢献することを使命としており，その基本精神は「技術を究め，技術を創る」という言葉に凝集されています。この基本精神のもとで，豊かな人間性と国際的視野を持つ実践的創造的かつ指導的技術者を養成するとともに,国際競争力のある先端技術の開発研究を推進し,我が国の社会，特に産業界の活力の創出に貢献してきております。

特に東日本大震災発生以降，地球規模で環境・資源エネルギー政策の見直しが求められているなか，本学の有する教育・研究の成果を社会に還元し，持続的発展型社会の実現に向けて尽力するとともに，グローバル時代を切り拓く研究者や高度上級技術者の育成など未来を見据えた人材育成に取り組んでまいりますので,今後ともご支援,ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

国立大学法人豊橋技術科学大学
学長　　榊　　佳　之

平成２２事業年度決算の概要

１　財政状況【貸借対照表より】　（単位：千円）

区　分	資産の部	固定資産	流動資産	負債の部	固定負債	流動負債	純資産の部	資本金
２２年度 [A]	24,558,851	22,704,741	1,854,110	6,103,168	4,147,974	1,955,194	18,455,682	18,443,902
２１年度 [B]	24,756,022	22,626,735	2,129,287	6,188,295	4,143,217	2,045,078	18,567,727	18,443,902
２０年度 [参考]	23,708,846	21,079,288	2,629,558	5,345,294	2,674,776	2,670,518	18,363,552	18,443,902
増　減 [A]-[B]	△ 197,171	78,006	△275,177	△85,127	4,757	△89,884	△ 112,045	0

【主な増減要因等】

＜資産の部＞

〇固定資産：エレクトロニクス先端研究棟新築・設備取得による増，資産全体に係る減価償却による減

〇流動資産：早期執行等による期末未払金減少に伴う預金減

＜負債の部＞

〇固定負債：固定資産取得に伴う見返勘定の増

〇流動負債：業務達成基準及び震災繰越による運営費交付金債務の増，早期執行等による期末未払金減

＜純資産の部＞

〇中期計画期間の初年度における特有の処理による減

２　経営状況【損益計算書より】　（単位：千円）

区　分	経常費用	経常収益	その他 （臨時損益等）	当期総利益	目的積立金
２２年度 [C]	6,965,420	7,031,165	0	65,745	43,640
２１年度 [D]	7,273,693	7,238,880	247,029	212,216	0
２０年度 [参考]	6,902,224	6,917,145	13,347	28,268	16,389
増　減 [C]-[D]	△ 308,273	△ 207,715	△ 247,029	△ 146,471	43,640

※端数処理のため，合計が一致しない場合があります。